

枚岡支店・瓢箪山支店が特殊詐欺防止で感謝状拝受 ～「預手プラン」利用で警察と連携し、オレオレ詐欺を未然防止～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）では、全店あげて特殊詐欺被害の未然防止に積極的に取り組んでいます。

今般、12月4日（火）に、オレオレ詐欺の未然防止により枚岡支店（東大阪市、支店長 古川圭一）および瓢箪山支店（東大阪市、支店長 立川理）が枚岡警察署長から感謝状を拝受しました。

なお、今年度、当金庫が感謝状をいただいたのは13店舗となり、平成27年4月の「預手プラン」開始後では延べ26店舗となります。

当金庫は、お客さまの大切なご預金をお守りするため、これからも声かけを励行するとともに、警察署員指導による防犯訓練などを通して警察との連携を一層強化し、特殊詐欺被害の未然防止に努めてまいります。

記

1. 枚岡支店での被害防止事例

高齢の女性客から定期預金解約の申し出があった。職員が詳しく伺ったところ不審な点が見受けられ、さらに「息子から『借金をして、警察や弁護士に相談したら、本日中に現金を手渡すほうが得策だと言われたので工面してほしい』と言われた」などの情報を聞き取ったため、警察に通報し、詐欺を未然に防止した。

2. 瓢箪山支店での被害防止事例

高齢の女性客から「息子の車購入のため」との理由で定期預金を解約し現金出金したいとの申し出があった。不審な点があったことから、職員が詳しく伺ったところ「息子から『仮想通貨取引に失敗し、弁償しなくてはならないから用立てしてほしい』と言われた」などの情報を聞き取ったため、警察に通報し、詐欺を未然に防止した。



枚岡警察署長から感謝状を受けた当金庫職員

以上